

JA全農 とくしま情報

地域の話題や活動のご報告
今後のお知らせなど
JA全農とくしまと、あなたをつなぐ
コミュニケーション情報誌

2022
4月号
No.750



徳島インディゴソックスホーム開幕戦で両チームの監督へスダチをプレゼント(むつみスタジアム)

マンスリーレポート 2

- ・徳島インディゴソックスホーム開幕戦でPR
- ・JAL客室乗務員とすだち大使がスダチの収穫体験
- ・ハウススダチの初売り
- ・JAアグリあなで谷口菜妃菜さんがハウススダチの収穫体験
- ・ニンジン主産県会議
- ・阿波ふうどフェア
- ・第30回四国三郎牛枝肉研究会

旬の野菜でおうちごはん 6

- ・人参のしりしり

浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ絵日記 7

- ・その⑬ ～日本一の徳島県産洋ニンジンの季節～

交通安全のお知らせ 7

- ・自転車交通安全運動月間について

トピックス 8

マンスリーレポート

～徳島県産ハウスダチと春にんじんの消費宣伝～

徳島インディゴソックスホーム開幕戦でPR



「徳島インディゴソックスvs香川オリーブガイナース」開幕戦セレモニー

3月26日、徳島県と徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会(会長＝長江郁哉県本部長)、徳島県にんじん振興協議会(会長＝長江郁哉県本部長)は、徳島市のむつみスタジアム(蔵本公園野球場)で開催された四国アイランドリーグPlus2022公式戦・ホーム開幕戦「徳島インディゴソックスvs香川オリーブガイナース」において、徳島県産ハウスダチと春にんじんの消費宣伝をおこないました。

この日は県下の小中高校生が無料観戦できるということで、親子連れなど413人が来場し、開場時刻の16時30分からすだち大使の古川舞佳さん、徳島県のマスコットキャラクター「すだちくん」らが入場ゲートで「ハウスダチと春にんじん」のセットを先着400人に配布しました。

試合前のセレモニーでは、勝野美江徳島県副知事の激励のあいさつに続いて、古川さんが両チーム監督にそれぞれスダチ1kgを贈呈しました。また、両チームへはこのほか春にんじん10kg、スダチ飲料(ザすだち)5箱、ニンジンジュース(ザ・キャロット)5箱をそれぞれ贈呈しました。

なお、5回裏終了後には、古川さんがすだちくん、徳島インディゴソックスのマスコット「Mr.インディー」らとともに一塁側ベンチ前に登場し、「スダチは全国で98%のシェアを誇る県を代表する農産物です。そして春にんじんも生産量は日本一です!皆さん、お配りしたスダチと春にんじんをぜひご自宅でお召し上がりいただき、徳島県産野菜の素晴らしさを実感してください!」とPRをおこないました。

試合は4-0で徳島インディゴソックスが開幕戦初日を完封で飾りました。



すだち大使の古川舞佳さんが両チーム監督へスダチをプレゼント



徳島県のマスコットキャラクター「すだちくん」も一緒に記念撮影!



入場ゲートでハウスダチと春にんじんを配布するすだち大使の古川舞佳さん



親子連れの観戦者へハウスダチと春にんじんを配布



観戦者へハウスダチと春にんじんのPR

～ハウススダチの初売りを前にPR！～

JAL客室乗務員と すだち大使がスダチの収穫体験

徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会(会長＝長江郁哉県本部長)は、3月11日から東京・大阪をはじめ全国の市場で販売される徳島県産ハウススダチの初出荷を前に日本航空株式会社客室乗務員の「JALふるさと応援隊※」と協力しスダチの収穫体験を実施しました。

この取り組みは、徳島県産ハウススダチの認知度向上と県内産地の活性化、農業に対する消費者の理解を深めることを目的としています。

3月8日、地域事業本部所属の客室乗務員で「JALふるさと応援隊」の鈴木悠子さんと佐藤美波さんに「すだち大使」の古川舞佳さんを加えた3人が、JAアグリあなん管内、阿南市下大野町の湯浅幹根さんのスダチハウスを訪れました。3人は、汗ばむようなハウス内で、専用のスケールを使用しLサイズのスダチをひとつひとつ探しながら、1時間ほどかけ約5kgを丁寧に収穫しました。

この日はテレビ局(NHK・四国放送)や新聞社の取材もあり「JALふるさと応援隊」の鈴木さんは、収穫体験について「思っていたより切るのが難しかったです。切ったときに良い香りがしました。スダチはどんなお料理にも合うので全国の方に食べていただきたい」と話しました。また、すだち大使の古川さんも「初めての収穫体験で楽しかったです。スダチの料理や魅力を全国の方々にもっと知っていただきたい」と笑顔でインタビューに答えていました。

収穫したスダチはJAアグリあなんに持ち込まれ、JAL関係者やすだち大使、同JA職員、当県本部園芸部職員らが3個ずつ小箱詰めをおこない、スダチグッズ(1000セット)として、3月11日、初売りのPR用として東京・大阪・徳島の市場で配布されました。

※「JALふるさと応援隊」は全国各地域の活性化を応援するため、社内公募により選ばれた客室乗務員の活動で、地域イベントへの参加や地域製品の企画・PRなど、地域の魅力を発掘し、地域の方々との絆づくりや活性化活動を継続的にこなう取り組みです。



初売りのPR用スダチグッズ



専用のスケールを使いハウススダチの収穫



JALふるさと応援隊の鈴木悠子さん(左端)と佐藤美波さん(右端)すだち大使の古川舞佳さん(真ん中)



JAアグリあなんでハウススダチの小箱詰め

～全国の主要市場で一斉に販売開始～

ハウススダチの初売り

3月11日、徳島県産ハウススダチの販売が全国の主要青果市場で一斉に始まりました。

この日は、早朝より当県本部園芸部大阪事務所職員が大阪市卸売市場本場のスダチを取り扱う仲卸20社を訪問し、3個入りハウススダチや除菌シート・ジップロック・リーフレットの入ったスダチグッズ(260セット)を配布し、今年の徳島県産ハウススダチのPRと有利販売をお願いしました。

初日は全国の主要青果市場において約580kgが販売され、1パック(200g)当たり1,000円～1,500円で取引されました。



市場でのハウススダチの販売の様子



仲卸を巡回しハウススダチの販売依頼を行う大阪事務所佐藤広司所長

マンスリーレポート

～JRT四国放送「STU48のすだちでキュン♡」でPR!～

JAアグリあな^{まひな}んで谷口茉妃菜さんが ハウススダチの収穫体験

徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会(会長＝長江郁哉県本部長)は、四国放送のラジオ番組「STU48のすだちでキュン♡」(毎週月曜日23:00～23:40放送)で徳島県産ハウススダチをPRしました。

この番組は、瀬戸内を拠点とするアイドルグループ「STU48」のメンバーで徳島県出身の谷口茉妃菜さんがレギュラー出演している人気ラジオ番組です。

3月25日、谷口茉妃菜さんと、四国放送アナウンサーの野口七海さんが番組収録のため、JAアグリあな管内、阿南市新野町の生産者野村智晃さんのスダチハウスを訪れました。二人は、野村さんから収穫方法について説明を受けたあと、収穫を体験しながらスダチの魅力を伝えました。

収穫後には二人から野村さんへのインタビューもあり、スダチの栽培からプライベートまでご紹介をいただき、産地から楽しく臨場感あふれるスダチ情報を発信しました。

この日二人が収穫したスダチ1kgは、同協議会より番組へ提供されました。

■ラジオ放送日：4月4日(月)23:00～23:40

■Youtube公開日：4月中旬予定



ハウススダチの魅力を発信! 左からアナウンサーの野口七海さん、生産者の野村智晃さん、STU48の谷口茉妃菜さん



ハウススダチの収穫を行う2人

～産地とオンラインで情報共有～

ニンジン主産県会議

3月23日、当県本部園芸部は、ホクレン、愛知県経済連、鹿児島県経済連、青森県本部、千葉県本部、長崎県本部、全農本所、JA全農青果センター株式会社の担当者など22人参加のもと「ニンジン主産県会議」をJA会館会議室においてオンラインで開催し、情報共有や販売対策などについての協議をおこないました。

この会議は、ニンジンの価格低迷が続いているなか、今年は需給調整の可能性があり、今後の生産・販売・流通に大きな影響が出るため、各産地の対応を共有すること、加工業務向けに流通している中国産等から国産へ切り換えをはかること、産地間リレーをおこない価格の安定をはかることを目的に開催されました。

開会に先立つあいさつでは、主催県である当県本部長江郁哉県本部長が「厳しい情勢が続くなかで大きな問題と課題を共有・解決するための第一歩として全国のニンジン産地にお声がけさせていただきました。全国のJAグループが一丸となりオールジャパンとして農業生産基盤を構築できるよう取り組んでいきたい」と述べると、続く全農本所園芸部の三木純一郎長からは「野菜制度に沿って産地間の情報共有、価格維持のために皆様と共に取り組んでいきたい」と力強い協力の約束をいただきました。

会議では、①令和3年度の生産概況および取り組み、②輸入対策、③緊急需給調整事業の対応について各産地から報告をいただき、課題や問題点の協議をおこないました。輸入対策では、危機感を共有しながら全国で対策を考えていく必要があることを出席者全員で確認しました。

当県本部は、今後も各産地と密な情報交換をおこない、ニンジンの販売拡大に向け、継続的な生産販売体制の強化をはかっていきます。



あいさつを行う長江郁哉県本部長(前列中央)



オンライン会議の様子

～大阪府や奈良県で徳島県産青果物をPR!～

阿波ふうどフェア

◆3月5日(大阪府)

当県本部園芸部は、大果大阪青果株式会社北部支社、徳島県関西本部の協力のもと、大阪府内の京阪百貨店「守口店」「すみのどう店」「ひらかた店」「モール京橋店」の4店舗において「阿波ふうどフェア」を開催し、徳島県産青果物の販売・PRをおこないました。

「守口店」では店舗前に徳島県産青果物の特設販売ブースを設営し、なんと金時、ホウレンソウ、レンコン、ブロッコリー、カリフラワー、スダチ、大根、イチゴなどの県産青果物を販売しました。

この日は天候にも恵まれ、終日たくさんのお客様が来店されました。ブースでは「さちのか」や「阿ほうべに」「さくらももいちご」などの県産イチゴが人気で、多くのお客様に購入いただきました。

◆3月26日(奈良県)

当県本部園芸部は、奈良中央青果株式会社、徳島県関西本部の協力のもと、奈良市の近商ストア「高の原店」において「阿波ふうどフェア」を開催し、徳島県産青果物の販売・PRをおこないました。

この日はあいにくの雨となったため、屋根のある店頭と店舗内に分けて徳島県産青果物の特設販売ブースを設営し、なんと金時、ニンジン、イチゴ、ブロッコリー、シイタケなどの県産青果物を販売しました。

ブースでは、県産青果物を購入されたお客様(100人)へのハウススダチのプレゼントや、午前と午後におこなわれたなんと金時の焼き芋(250人)配布に長蛇の列ができるなど、多くのお客様が詰めかけ盛況でした。

また、徳島県のマスコットキャラクター「すだちくん」も登場し、来店客へPRをおこないました。



県産青果物の特設販売ブース(京阪百貨店)



守口店で商品のPR販売を行う大阪事務所平嶋職員



大阪事務所平嶋職員が高の原店でハウススダチを配布

～最優秀賞に坂東孝勇さんと
ノースバレー株式会社の出品牛～

第30回 四国三郎牛枝肉研究会

3月11日、大阪市中央卸売場市場南港市場において第30回四国三郎牛枝肉研究会が開催され、黒毛和種11頭、交雑種13頭、合計24頭が出品されました。

黒毛和種の部の最優秀賞には、JA麻植郡の坂東孝勇さん出品の雌牛(父:諒太郎、2代祖:安福久、3代祖:平茂勝)が選出され、交雑種の部の最優秀賞にはJA麻植郡のノースバレー株式会社の雌牛(父:福之姫)が選出されました。

共に雌牛特有のきめ細やかな脂肪交雑と枝肉歩留に優れ、ロース芯やバラに厚みがありモモ張りのある堂々とした枝肉でした。



JA麻植郡の坂東孝勇さんの枝肉



JA麻植郡のノースバレー株式会社の枝肉と北谷隆策社長

料理研究家HITOMI先生が薦める、簡単スピーディー、そして楽しんで作れるレシピをご紹介します！



人参のしりしり



▼材料(4人分)

人参……………1本
ツナ缶……………1缶
卵……………1個
白ごま……………少々

A { めんつゆ(2倍濃縮)……………大2
塩、こしょう……………各少々

▼作り方



① 人参をスライサーで薄切りにする。



② ツナ缶はぎゅっと抑えながらフライパンにツナオイルだけを入れ、①を炒める。

③ ツナ、Aを加え、溶き卵を全体に回し入れる。

POINT

ツナの風味を余すことなく、人参とツナオイルで炒めます。



料理研究家 HITOMI <http://www.hitomi-cook.com>

◎免許：調理師免許、食空間テーブルコーディネーター2級、JA全農とくしま園芸部 クッキングアドバイザー
◎賞：2014年NHK社会貢献賞授与 ◎活動歴：TV=NHK徳島放送局料理コーナーレギュラー出演／ラジオ=TBS「伊集院光とラジオと」に毎月レシピ提供 ◎JA全農とくしまとのコラボイベント：大阪ガスハグミュージアムにて鰻を使った爽やか料理講習会／大阪中央卸市場にて徳島県の食材を使った料理講習会 ◎カルチャー講師：兵庫イオンカルチャー（姫路、加古川、明石の3店舗）講師／神戸市立長田区勤労センター、神戸市立西区民センター講師 ◎店舗用レシピ開発、商工会での商品開発など



その 143

～日本一の徳島県産洋ニンジンの季節～

◆それでも人生は続いていく◆

NHKの朝の連ドラ「カムカムエヴリバディ」の鋭一郎を演じるオダギリジョーさんの台詞。子供たちに「で、何が言いたいか」ということやな、それでも人生は続いていく。そういうことや」。

生きている間は、山あり谷あり、海あり川あり、田畑ありで、人生は続いていく。自分が亡くなっても、周りの人が覚えていてくれる間は、何があっても、人生は続いて行くのだと言うことを、再認識させてくれる名言である。

つないで日本国内をリレーしながら洋ニンジンを生産し続けている。それだけ洋ニンジンはなくてはならない野菜となっている。飲食店も含めて、消費者が冷蔵庫に一年中必要とする野菜のひとつである。

洋ニンジンがなくならないように、国民生活に支障をきたさないように、国も指定野菜として価格安定事業を行っている。そのおかげで、私たち消費者も一年中安定的に洋ニンジンを食べることが出来るのである。

◆日本一の徳島の春にんじん◆

今年も春にんじん日本一の「徳島県産の洋ニンジン」が、たくさん出回る季節になった。毎年、毎年「日本一の徳島県産洋ニンジン」の時期だー」と枕ことばに使っている時期がやってきた。朝ドラに加えて楽しみにしているNHKの番組で「コンチコワー」のチコちゃんにも。洋ニンジンクイズで「ポーツと生きてんじゃねえ」と何回も叫んで欲しいなあ。

◆産地リレーと価格安定事業の重要性◆

県内では、JA板野郡を中心に、JA徳島市、JA麻植郡、JA阿波市、JA美馬、JAアグリあなん、JAかいふまで、県内産地は広がりを見せている。

一方生産量は、ほぼ横ばいだが、日本国民が1年中必要とする洋ニンジンは九州から四国・関東・北海道まで産地を

◆それでも、洋ニンジン生産は続いていく◆

洋ニンジンが生産供給も、皆さんの人生も、何があっても続いていくものである。今までが良くても悪くても、どうであっても、これから皆さんの人生に幸あることを願っている。だって

人生は、これからも続いていくから。ポーツと生きていける私の言葉には、説得力がないかなあ。



交通安全のお知らせ

自転車交通安全運動月間について

本運動は4月と5月の2か月間、自転車利用者の交通安全意識の高揚を図り、平成28年に施行された「徳島県自転車の安全で適正な利用に関する条例」いわゆる「徳島県自転車条例」の3本柱、

- ①自転車乗車中のヘルメットの着用
- ②自転車の点検整備
- ③損害賠償保険への加入

について更なる周知を徹底するとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの向上に対する啓発活動を推進します。

1 運動期間

令和4年4月1日(金)から同年5月31日(火)までの2か月間

2 運動の基本

自転車利用者の交通ルールの遵守と交通マナーの向上

3 自転車の安全利用の実践

- (1)信号を守る。
- (2)交差点で一時停止をするなど、周囲の安全を確認する。
- (3)携帯電話での通話やスマホの画面注視等のながら運転、イヤホン等の使用、傘差し運転、並進等の危険な運転をしない。
- (4)車道は左側を通行する。
- (5)歩道(自転車通行可の歩道)を通行する場合、歩行者優先で車道寄りを徐行する。
- (6)障がい者、高齢者その他の安全に配慮が必要と認められる者が通

行する歩道においては、その通行を妨げないようにする。

- (7)夜間はライトを点灯する。
- (8)自転車には、反射器材、前照灯、警報器その他の安全な通行を確保するために必要となる器材を備え付けること。
- (9)交通事故を起こした場合は、警察への通報、被害者の救護等を行う。
- (10)自転車に乗車する時は、乗車用ヘルメットを着用する。

※令和3年中の自転車関係する交通事故のうち、約8割を超えて自転車運転手に何らかの法令違反が認められました。自転車も車の仲間です。自転車に乗る時は、通行する歩行者や自動車などを思いやり、安全運転に努めましょう。



退職

長年にわたり本会事業に貢献されてこれ大変お疲れさまでした。ご健勝ご多幸ならびに、今後一層のご活躍をお祈りします。

退職者

令和4年3月31日付

氏 名	部 署
中西 敏之	本所 施設農住部 西日本広域施設農住事業所 徳島施設農住事務所



令和4年度全農徳島県本部機構図

令和4年4月1日付で以下のとおり機構変更を実施しました。

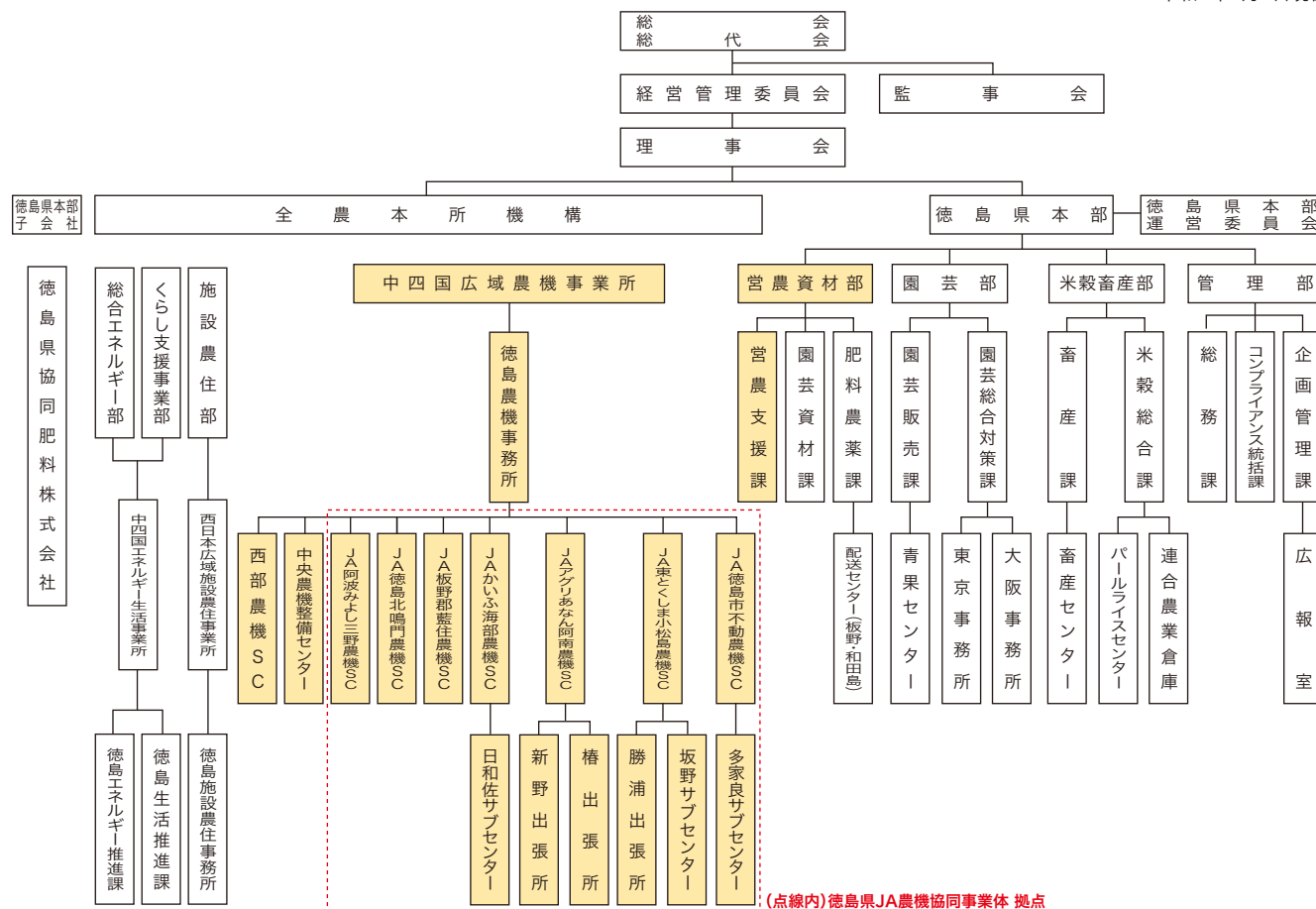
〈全農徳島県本部〉

1. 営農対策部と生産資材部を統合し、「営農資材部」としました。
2. 担い手支援推進課と営農開発課を統合し、「営農支援課」としました。

〈全農本所機構〉

1. 農機事業にかかる農業機械課以下機構を「本所中四国広域農機事業所」に移管しました。

令和4年4月1日現在



令和4年度全農徳島県本部人事異動

県本部職員の令和4年度人事異動が発令されました。
令和4年4月1日付

氏 名	コース	職能資格	新 職 務 ・ 職 制	旧職能資格	旧 職 務 ・ 職 制
宮田 卓次	総合職	審議役	副本部長	審議役	副本部長 営農対策部 部長 事務取扱 生産資材部 部長 事務取扱
大川 亮	総合職	審査役	営農資材部 部長	副審査役	生産資材部 次長 生産資材部 肥料農業課 課長 事務取扱
有内 大輔	総合職	審査役	管理部 次長	副審査役	管理部 次長
西川 伸哉	総合職	審査役	米穀畜産部 次長	副審査役	米穀畜産部 次長
吉本 和正	総合職	審査役	営農資材部 次長	副審査役	園芸部 次長 園芸部 園芸総合対策課 課長 事務取扱
竹本 真仁	総合職	審査役	営農資材部 園芸資材課 課長	副審査役	生産資材部 園芸資材課 課長
田代 裕樹	総合職	審査役	出向 ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社	副審査役	出向 ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社
清田 祐爾	総合職	副審査役	園芸部 次長 園芸部 園芸総合対策課 課長 事務取扱	副審査役	園芸部 次長
山田 高大	総合職	副審査役	園芸部 園芸販売課 課長	調査役	園芸部 園芸販売課 課長
松村 健	総合職(全国)	副審査役	営農資材部 肥料農業課 専任課長	調査役	本所 耕種資材部 広域物流・店舗課 資材店舗推進室 室長代理
高橋 厚至	総合職	副審査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 所長 本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 中央農機整備センター センター長 事務取扱 本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 西部農機SC 所長 事務取扱	副審査役	生産資材部 農業機械課 課長 生産資材部 農業機械課 中央農機整備センター センター長 事務取扱 生産資材部 農業機械課 西部農機SC 所長 事務取扱
長 昭	総合職	副審査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 所長代理	副審査役	営農対策部 担い手支援推進課 課長 営農対策部 営農開発課 課長 兼務
中野 和美	総合職	調査役	営農資材部 肥料農業課 課長	調査役	生産資材部 肥料農業課 課長代理
森 正樹	総合職	調査役	営農資材部 営農支援課 課長	調査役	生産資材部 肥料農業課 配送センター センター長
大塚 雅信	総合職	調査役	営農資材部 肥料農業課 課長代理	調査役	生産資材部 農業機械課 課長代理
國行 亮也	総合職	調査役	管理部 企画管理課	1級	管理部 企画管理課
豊田 勝弘	総合職	調査役	管理部 企画管理課	1級	管理部 企画管理課
露元 孝典	総合職	調査役	管理部 コンプライアンス統括課	1級	管理部 コンプライアンス統括課 管理部 総務課 兼務
松岡 一也	総合職	調査役	営農資材部 園芸資材課	1級	米穀畜産部 米穀総合課
長江 誠司	総合職	調査役	営農資材部 営農支援課	調査役	営農対策部 営農開発課
溝田 良史	総合職	調査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所	調査役	生産資材部 農業機械課
橋本 康祐	総合職	調査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所	1級	生産資材部 農業機械課
桎原 弘典	総合職	調査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所	1級	本所 ぐらし支援事業部 中四国エネルギー生活事業所 徳島生活推進課
豊原 美紀	総合職	1級	管理部 総務課	2級	管理部 総務課
島崎 直樹	総合職	1級	米穀畜産部 米穀総合課	1級	園芸部 園芸販売課
瀬尾 清文	総合職	1級	米穀畜産部 米穀総合課 パールライスセンター	1級	生産資材部 農業機械課
橋本 良	総合職	1級	営農資材部 肥料農業課	1級	生産資材部 肥料農業課
佐藤 泰弘	総合職	1級	営農資材部 肥料農業課	1級	生産資材部 肥料農業課
阿部 靖	総合職	1級	営農資材部 営農支援課	1級	営農対策部 担い手支援推進課 営農対策部 営農開発課 兼務

トピックス

氏 名	コース	職能資格	新 職 務 ・ 職 制	旧職能資格	旧 職 務 ・ 職 制
岩生 祐磨	総合職	1級	本所 耕種資材部 中四国広域営農資材事業所 広域事業企画課	2級	生産資材部 肥料農薬課
上田 晃裕	総合職	1級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 農業機械課	1級	生産資材部 農業機械課
三宅 康文	総合職	1級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 中央農機整備センター	1級	出向 ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社
走出 昌典	総合職	1級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 西部農機SC	1級	生産資材部 農業機械課 西部農機SC
小松 康恵	総合職	1級	本所 施設農住部 西日本広域施設農住事業所 徳島施設農住事務所	2級	本所 施設農住部 西日本広域施設農住事業所 徳島施設農住事務所
榎本 昌保	総合職	2級	管理部 企画管理課	2級	営農対策部 営農開発課 営農対策部 担い手支援推進課 兼務
中野 佳奈	総合職	2級	管理部 総務課 管理部 コンプライアンス統括課 兼務	2級	管理部 総務課
祖川 昌也	総合職	2級	園芸部 園芸総合対策課	2級	園芸部 園芸販売課
浜田 響太	総合職	2級	園芸部 園芸販売課	3級	園芸部 園芸総合対策課
橋羽 紀人	総合職	2級	営農資材部 肥料農薬課	2級	生産資材部 肥料農薬課
福島 啓太	総合職(全国)	2級	営農資材部 肥料農薬課	2級	生産資材部 肥料農薬課
清原 祐司	総合職	2級	営農資材部 肥料農薬課 配送センター	2級	生産資材部 園芸資材課
和田 雅徳	総合職(全国)	2級	営農資材部 園芸資材課	2級	生産資材部 園芸資材課
濱堀 友実	総合職	2級	営農資材部 営農支援課	2級	生産資材部 肥料農薬課
浜田知紗子	総合職	2級	営農資材部 営農支援課	3級	営農対策部 営農開発課 営農対策部 担い手支援推進課 兼務
江本 果穂	総合職	3級	管理部 企画管理課 管理部 総務課 兼務	3級	管理部 企画管理課
鎌田 優希	総合職	3級	管理部 総務課 管理部 企画管理課 兼務	3級	管理部 総務課
安村 友哉	総合職	3級	園芸部 園芸販売課	3級	園芸部 園芸総合対策課 大阪事務所
立石 明	総合職	3級	営農資材部 肥料農薬課	3級	生産資材部 肥料農薬課
仲須 敦史	総合職	3級	営農資材部 肥料農薬課	3級	生産資材部 肥料農薬課
林 伊織	総合職	3級	営農資材部 園芸資材課	3級	生産資材部 園芸資材課
河野 雄太	総合職	3級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所	3級	生産資材部 農業機械課
林 伸吾	担当職	調査役	営農資材部 肥料農薬課 配送センター センター長	1級	生産資材部 肥料農薬課 配送センター
石山 勝也	担当職	2級	営農資材部 園芸資材課	3級	米穀畜産部 米穀総合課 パールライスセンター
赤澤 真理	担当職	2級	本所 総合エネルギー部 中四国エネルギー生活事業所 徳島エネルギー推進課	3級	本所 総合エネルギー部 中四国エネルギー生活事業所 徳島エネルギー推進課
宮本 康平	技能職	3級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所	4級	生産資材部 農業機械課
中島ゆみ子	嘱託	嘱託(常用)	米穀畜産部 米穀総合課	嘱託(常用)	管理部 総務課
三好かおり	嘱託	嘱託(常用)	営農資材部 肥料農薬課 配送センター	嘱託(常用)	生産資材部 肥料農薬課 配送センター
岡島 裕子	嘱託	嘱託(常用)	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所	嘱託(常用)	生産資材部 農業機械課
一森こずえ	嘱託	嘱託(常用)	園芸部 園芸販売課	嘱託(短期)	園芸部 園芸販売課

新規採用者

令和4年4月1日付

氏 名	コース	職能資格	新 職 務
柏木亜友香	総合職	3級	管理部 総務課
野上 一成	総合職	3級	営農資材部 肥料農薬課
川瀬 凜	総合職	3級	営農資材部 営農支援課
前田 康周	担当職	2級	営農資材部 園芸資材課



新規採用職員紹介

- ①出身地 ②生年月日 ③出身校 ④趣味・特技 ⑤好きな食べ物
⑥学生時代または社会人時代の思い出 ⑦仕事への抱負

JA全農とくしまに4人の新規採用職員が入会しました。よろしくお願いいたします。



管理部 総務課 柏木 亜友香(かしわぎ あゆか)

- ①板野郡北島町 ②2000年1月10日 ③徳島文理大学
④テニス・サッカー観戦 ⑤寿司・焼肉・苺
⑥4年生で行った臨床実習です。コロナ禍で実習生として受け入れてもらえるか心配でしたが、快く受け入れていただき、医療現場の人と一緒に働くという良い経験をさせていただきました。大学生活以外では、友達と行った旅行や塾と家庭教師のアルバイトが思い出に残っています。
⑦農業に関する専門的な知識はありませんが、必要な知識を身に付けていき、徳島県の農業の活性化に貢献できるように精一杯努力したいと思います。よろしくお願いいたします。



営農資材部 肥料農薬課 野上 一成(のがみ いっせい)

- ①南淡路市 ②2000年1月15日 ③立命館大学
④ランニング・料理・温泉 ⑤餃子
⑥海外旅行でベトナムやニュージーランドに行ったことや、車で卒業旅行西日本1周旅をして自分が今まで知らなかった世界を知れたことが1番の思い出です。
⑦今まで長年にわたり先輩たちが培ってきた歴史と伝統を大切に、先輩たちに追いつけるよう日々努力して参ります。社会人となった日の初心を忘れず、日々仕事に励みます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



営農資材部 営農支援課 川瀬 凜(かわせ りん)

- ①阿南市羽ノ浦町 ②1999年7月11日 ③徳島大学
④ウォーキング ⑤エビ・トマト
⑥友達と沢山遊んだことです。一つに絞りが切ることができないくらい色々な場所で友達と遊べたのは良い思い出です！
⑦徳島県の農業を盛り上げられるような人材になりたいです。頑張ります！



営農資材部 園芸資材課 前田 康周(まえだ やすのり)

- ①那賀郡那賀町 ②1987年7月27日 ③神奈川大学 ④料理 ⑤オクラ
⑥2年程ですが、東京ディズニーシーに勤務していました。大変なことも多々ありましたが、仕事はとても楽しくやりがいもあり、一日一日があっという間に過ぎていった記憶があります。また、ゲストに対するホスピタリティや全体を見渡す目など様々なことを学びました。普段と違う経験をさせてもらい自らの幅を広げられたと思っています。
⑦前職は医薬品の営業を行い、過去様々な職種を経験してきました。今までの経験を生かせる部分は生かしていますが、経験だけにとらわれず新人として一から学んでいく所存です。多々至らない点があるかと存じますが、ご指導ご鞭撻いただければ幸いです。組織の一員として末永くお付き合いいただけますようお願い申し上げます。

令和4年度全農徳島県本部事業計画



1. 徳島県本部の取り組み

(1)中期計画(令和4～6年度)の初年度として「生産振興・生産基盤の強化」「バリューチェーンの構築」

「JA支援」の取り組みを実施

1. 生産振興・生産基盤の強化

- 企業や行政と連携した労働力支援の強化
- 生産資材(肥料・農薬・資材・農機)のトータルコスト低減
- 優位性品種の選定による生産振興
- 県域物流導入による効率的配送体制の推進
- 広域集出荷施設や青果物の物流効率化の検討

2. バリューチェーンの構築

- 米の集荷拡大と消費圏へのパールライス精米の販売力強化
- 県本部青果センター機能を活用したバラ集荷と直接販売事業の拡大

3. JA支援

- 他連合会と連携した「経済事業強化メニュー」の提案と実施

(2)SDGs等の環境問題への対応

- JAグループ・大学・行政の連携による農業系バイオマスを活用した新規事業の創出検討
- 環境問題に対応した資材の推進提案

2. 徳島県本部経営計画

令和4年度の取扱高は、新型コロナ禍における園芸・米穀の販売高減少を見込み、593億8百万円(前年計画比97%)とします。

(単位:百万円、%)

事業	令和4年度計画	令和3年度計画	前年比
米穀事業	3,278	3,841	85
園芸事業	38,990	40,000	97
畜産事業	2,871	2,761	104
生産資材事業	6,657	6,647	100
生活事業	7,510	8,186	92
合計	59,308	61,437	97

※取扱高金額は、収益認識会計基準適用前の値を表示。
(供給高+販売高+本部間販売、消費税は税抜表示)

肥料原料の国際相場の上昇により、国内の肥料価格が上昇しています。今回は肥料コストを抑え、その上に野菜の生産安定につながる対策について紹介します。

肥料コスト低減の基本は、まずは土壌診断を実施し、栽培予定の圃場にどのぐらいの肥料成分があるのか確認し、適正量の肥料を施用することです。生産現場では作物の生育に必要な量以上に肥料を施用している場合があります。土壌に肥料成分が過剰に蓄積している圃場が見受けられます。土壌診断を実施し、必要な肥料を適正量施用することはコスト低減につながり、作物の安定生産が期待できます。土壌診断は全農、JA、県農業支援センターなどに依頼したり、市販の簡易な分析機器を利用すれば行えます。

また、ソルゴーなど緑肥作物を栽培してすき込むことで窒素、リン酸、カリなどの肥料成分を補う効果が期待できます。

施肥量の削減だけでなく、有機物の供給や透水性・土壌硬度の改善などの土づくりにも役立ちます。

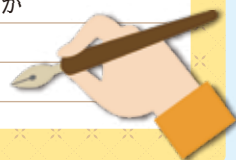
鶏ふん、牛ふん、豚ふん等の堆肥を利用するという方法もあります。鶏ふん堆肥は速効性の窒素、リン酸、カリ、カルシウムなどの肥料成分が多く含まれており、有機質の肥

料として使用できます。豚ふん堆肥も窒素、リン酸、カリの含量が多いため、化学肥料の施肥量を減らすことができます。牛ふん堆肥は、他の堆肥に比べ肥料成分の含有量が少ないため、肥料としての効果よりは、有機物（堆肥）施用による土づくり効果が期待できます。

近年、化学肥料と堆肥を混ぜた「混合堆肥複合肥料」が販売されています。「混合堆肥複合肥料」は、品質管理された堆肥を主体に、化学肥料で肥料成分量を整え、成型したものです。化学肥料より安価であり、粒状のため散布しやすく、堆肥による土づくり効果も認められます。

減肥のための新たな技術として、キャベツなどのセル育苗培土にリン酸肥料を混合することにより、慣行と同等の収量を確保しつつ、本圃でのリン酸施肥量の削減効果が期待できる。という内容が報告されています。

野菜栽培の基本に立ち返り、緑肥の栽培・すき込み、堆肥の施用による土づくり、土壌診断に基づく適正な施肥を行うことにより、肥料の使用量を減らすことが可能となり、併せて野菜の生産の安定につながっていきます。



企画管理課

全国小学生ドッジボール選手権全国大会出場チームにスタチ飲料(ザすだち)を贈呈

当県本部は次世代を担う子どもたちを支援し、スポーツ＝健康＝食＝全農のイメージ醸成と保護者・指導者に対する食農の啓発を目的に、SR(社会的責任)活動に積極的に取り組んでいます。

3月24日、管理部企画管理課は、第31回春の全国小学生ドッジボール選手権全国大会徳島県代表に選ばれた徳島市のドッジボールクラブ「八万ファイヤーインパクト」の必勝を祈念して、同チームへスタチ飲料(ザすだち)5箱を贈りました。

チームは3月27日、広島県グリーンアリーナで開催された全国大会において、全国43の強豪チームが出場するなか見事勝ち抜き、全国3位の優秀な成績を収めました。



全国3位に輝いた「八万ファイヤーインパクト」のみなさん！



全国大会でチーム一丸となり果敢に戦う「八万ファイヤーインパクト」

シロアリ発見は 床下調査から！

シロアリは4～7月にかけて活動が活発になります。この時期に羽アリを見かけたら、大切な住まいが危険な状態になっている可能性があります。

JAでは現在、床下無料調査を実施しています。お客様からの調査依頼により、無料で床下の点検および点検結果の報告をおこない、お客様にあった防除をお勧めします。その後、お客様から申し込みがあった場合に、有償にてJA・全農取引業者が防除をおこないます。

また、床下や天井裏のよどんだ空気を強力に攪拌し、空気の流れを活発にする床下乾燥機・床下攪拌機もお勧めしています。湿気をなくすことでカビ・ダニの繁殖や木材の腐食、人体への影響を防ぎ、快適な住生活をおくることができます。

ぜひこの機会に、最寄りのJAまたは徳島施設農住事務所（電話088-634-2525）までご相談ください！

シロアリって何だか怖いの？

シロアリってどんな生き物？

イエシロアリの羽アリ
6月～7月夕方、群飛！
海岸に近い所に多く生息
アジサイの咲くころを中心に群飛
夕陽が基本（光に向かって群飛）
全体が薄褐色（黄白色にも見える）

ヤマトシロアリの羽アリ
春から初夏にかけてシロアリの一部が新しい巣を作るために羽アリとなって飛び立ちます。

見えぬ床下の被害 気がつかぬ間に

こうなる前に シロアリ防除はJAへ

見てもらって安心 床下無料調査実施中

無料で床下点検・点検結果の報告を行い、お客様にあった防除をお勧めします。その後、お客様から申し込みがあった場合に、有償にてJA取引業者が防除を行います。

お申込み・お問い合わせはお近くのJA（農協）へ

全農

JA・農協指定、全農取引業者

(株) 大塚シロアリ研究所



〒779-3105 徳島市国府町東高輪375の3

☎(088) **643-0666**

令和4年度

大切なお家をより快適に

JA住宅ご紹介 キャンペーン



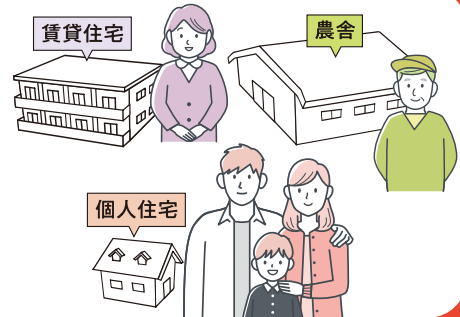
「新築」「リフォーム」のご予定のある方をご紹介します

キャンペーン期間
2022 4/1
2023 3/31

ご紹介物件の条件

- ① 個人住宅・賃貸住宅・農舎の新築やリフォームのご予定のある方
- ② JA全農からの案内や訪問が可能な方

新築や
リフォームは
JAで!



ご紹介者プレゼント

2,000円相当の記念品を
プレゼントいたします

※1紹介物件につき1景品とします。
複数の方にご紹介いただいた場合には、最初に
ご紹介いただいた方に限定させていただきます。



ご成約時プレゼント

ご紹介後2年以内に契約が成立した場合は下記の
記念品をプレゼントいたします。※契約金額は消費税等別途

300万円～1,000万円未満	5,000円相当
1,000万円～2,000万円未満	10,000円相当
2,000万円～3,000万円未満	20,000円相当
3,000万円以上	30,000円相当



お問い合わせは

お近くの JA

JA全農

徳島施設農住事務所
徳島市北佐古一番町5-12

088-634-2525

あなた様のお名前

お名前	年齢	歳
〒		
ご住所		
電話番号		

JA 支所 担当者 受付 月 日

施主様のお名前

お名前	年齢	歳
〒		
ご住所		
電話番号		

情報提供の
同意の確認

有

ご紹介物件 ※該当する物件に○をつけてください。

A. 個人住宅 B. 賃貸住宅 C. 農舎 D. リフォーム

個人情報の利用目的：直接取得または間接取得した個人情報については個人住宅・賃貸住宅・農舎・リフォームのご提案、その他、ご利用に当り業務を適切かつ円滑に履行するために使用します。また、施主様に、本キャンペーンに紹介する旨のご確認をいただき、上記「ご紹介用紙」の「情報提供の同意の確認」欄の「有」に○を付けてください。本欄が未記入の場合は、本紹介は無効とさせていただきます。

ご紹介用紙

農林水産省登録
第22153号

分類	使用可否
一般米	可 ○
飼料米	可 ○
WCS	可 ○

誘い出してやっつける!
ジャンボタニシ防除に
殺虫剤

スクミン

メタルデヒド粒剤

**WCS(稲発酵粗飼料)に
使用可能!**

ジャンボタニシを**誘引!**
摂食して**効果発現!**
速効的に効く!

**水稲 使用時期
収穫60日前
まで!**

散布から効果発現まで

①誘引
スクミンを餌と思い近づきます。

②摂食
スクミンを食べます。

③効果発現
数分で麻痺が起こり、稲の中に倒れこもります。

④死亡
薬剤処理した部分の状態。

スクミンを食べると数分で麻痺が起こり、完全に死亡します。

O
7ミカ

※はサンライ化学㈱の登録商標です。

2020年9月末現在の登録内容

■適用害虫名及び使用方法

作物名	適用害虫名	10アール当たり 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	メタルデヒドを含む 農業の総使用回数
稲	スクミリンゴガイ	1~4kg	収穫60日前まで	2回以内	散布	2回以内
れんこん		4kg	収穫45日前まで			

■特徴・作用機作

- 主に食毒で作用し、ジャンボタニシに対し急速な麻痺を引き起こします。摂食したジャンボタニシは死亡するか、異常行動を示すようになり、水稲を食害しません。
- ジャンボタニシに対する誘引性を持っており、処理直後に誘引効果を示します。摂食したジャンボタニシに対し、即効的な作用を示します。
- 人畜に対する安全性は高く、普通物です。有効成分の溶出を極力抑えた製剤であり、魚介類に対して影響が少ない薬剤です。

お問い合わせは最寄りのJAへ



JAタウン
「新鮮大好き徳島」



JA全農とくしま
YouTubeチャンネル



JA全農とくしま
Instagram



JA全農とくしま
クックパッド



JA全農とくしま
ホームページ

全農グループ経営理念

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋**になります。

—私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

全農

JA全農とくしま

<https://www.zennoh.or.jp/tm/>



「JA全農とくしま情報」に 関するお問い合わせ先

本紙「JA全農とくしま情報」の購読料・配送料は
無料です。送付先の氏名・住所変更や、
送付の停止につきましては、
JA全農とくしま企画管理課広報室
(電話 088-634-2462)
までご連絡ください。

